

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日：令和7年10月10日

事業者名：株式会社ヤマセ

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標		
環境	業務の効率化や乾燥設備における温度を低温化させなど自助努力により温室効果ガスの排出量を削減している。	⑫つくる責任 つかう責任	R 6年度21%減を達成（R 4年度比）	指標	二酸化炭素排出量	
				目標	2030年度までR 4年度比40%以上の削減を達成	
社会	ぎふ防災ハンドブックに協賛している地元小中学校の職場体験受け入れを申し入れている	④質の高い教育をみんなに、⑪住み続けられるまちづくりを、⑬気候変動に具体的な対策を	2025年度版より「ぎふ防災ハンドブック」に協賛しています	指標	ぎふ防災ハンドブックの協賛を継続 地元小中学校の職業体験受け入れ件数	
				目標	ぎふ防災ハンドブックの協賛を2030年度まで継続（その後も継続予定） 2030年までに延べ10校受け入れ	
経済	クラウドシステム導入により、これまで手書き帳票がほとんどでしたが、電子化を行い、社員がクラウドより共有できるようなシステムとした	⑧働きがいも経済成長も	R 6年度職員の時間外勤務を6%削減した（前年度比）	指標	取扱帳票の電子化	
				目標	2030年までに取扱帳票の電子化を80%以上を目指す	
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 重点項目について社内に共有されています 三側面それぞれの取組について担当部担当者を設定し、達成を進捗管理します				
	☑	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGsの取組の記載ページURL : https://www.yamase-inc.co.jp 窓口にSDGs宣言を掲示				